

信用創造のカラクリと「お金」の正体

マンガでわかるTAOISMの教え：お金はどこから生まれるのか



CREDIT ISSUED
-¥12,000

+120,000

¥75,000,000
+23,450,000

DESIGN REGISTERED
BY CREDIT CREATOR TAO

¥75,000,000
+23,450,000

CREDIT ISSUED

-¥12,000

¥75,000,000

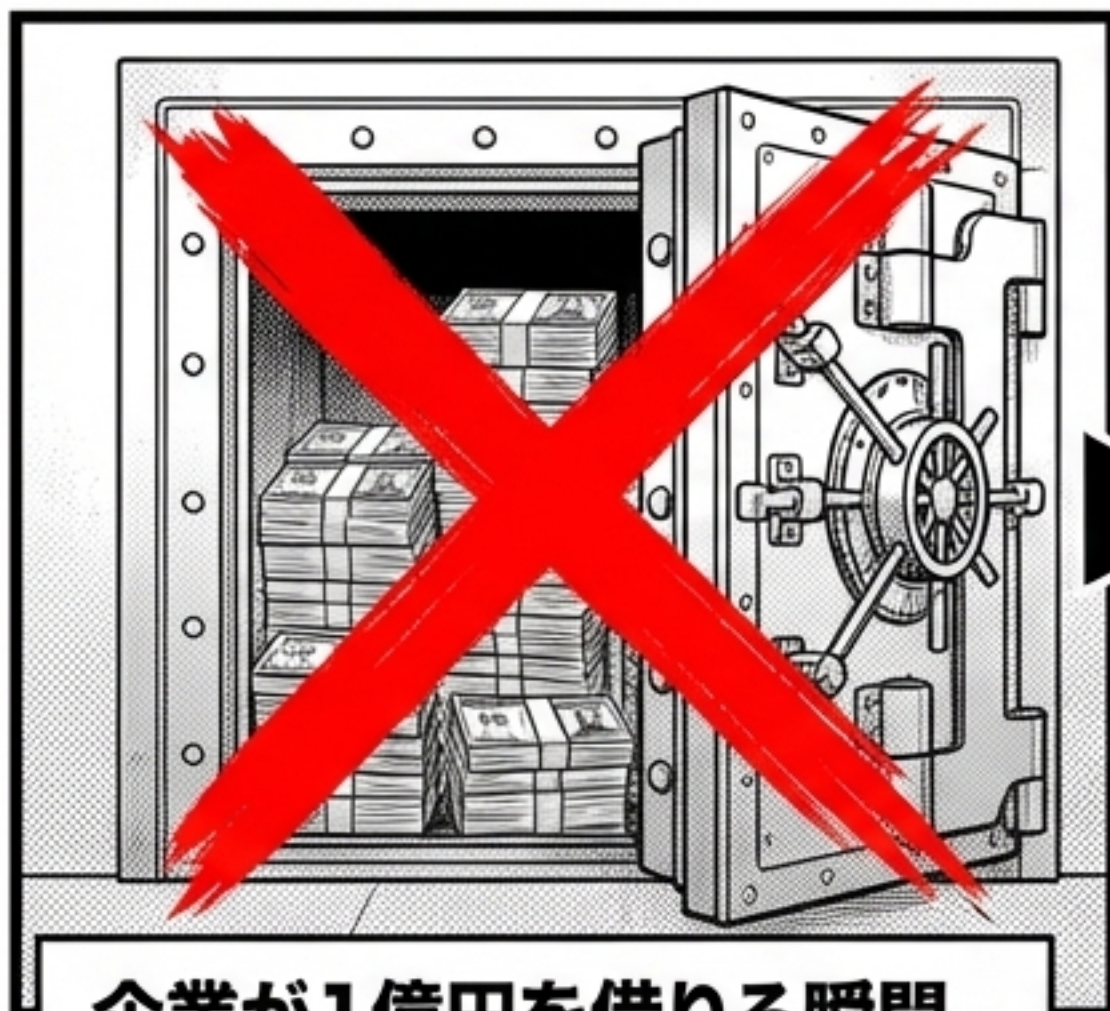
CREDIT ISSUED
TRUST VERIFIED



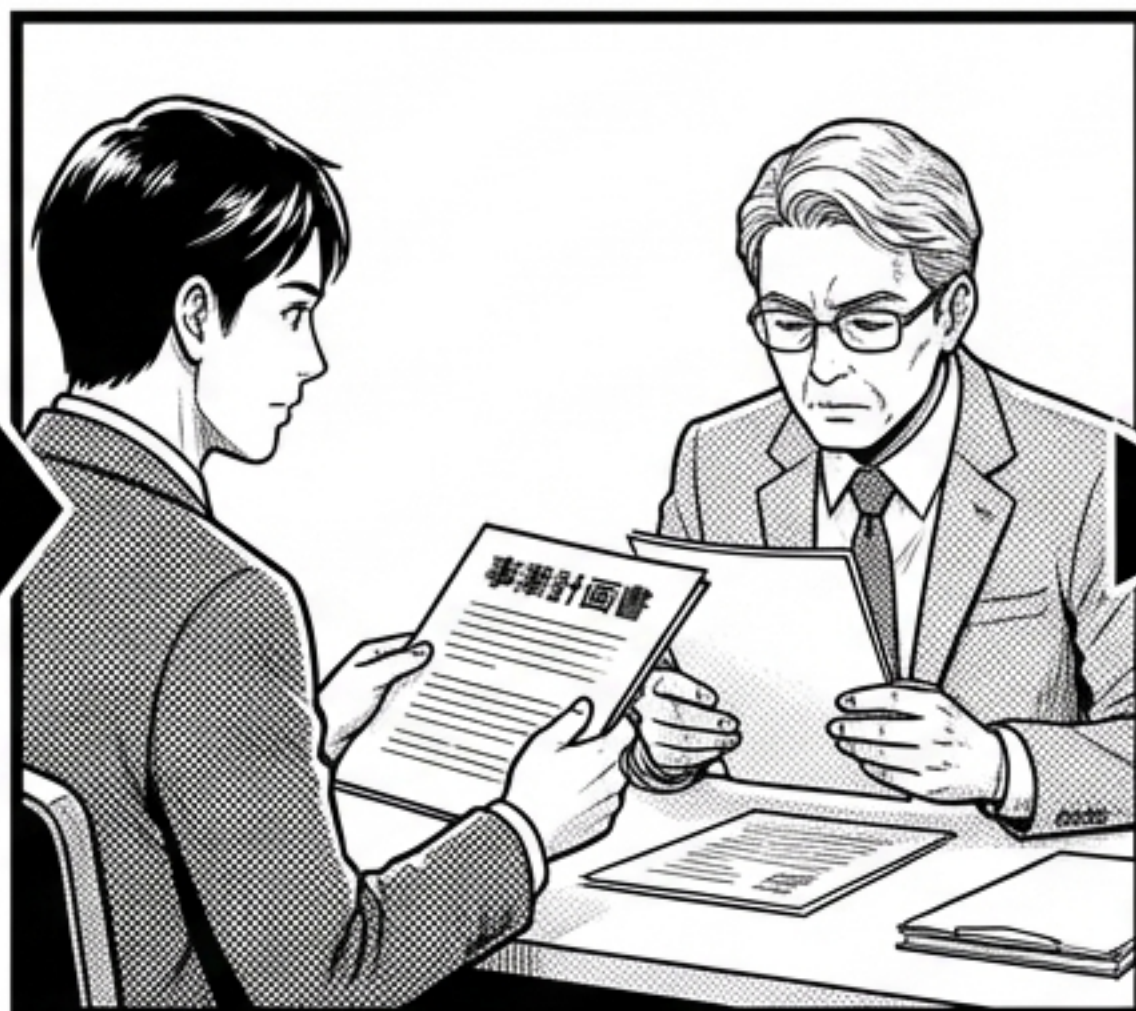
私たちは日常的に『お金』を使っている。しかし、その「生まれ方」を正確に理解している人は多くない。

お金の本当の源泉を見落としていませんか？

「信用創造」という魔法の正体



企業が1億円を借りる瞬間、
現金が移動するのではない。



銀行の帳簿上に「1億円」
という数字が記録される。

「信用」によって数字が創られる。
これが信用創造。

経済を巡るデジタルの血液

すべてが振込や決済によって行われ、
数字として動いていく。

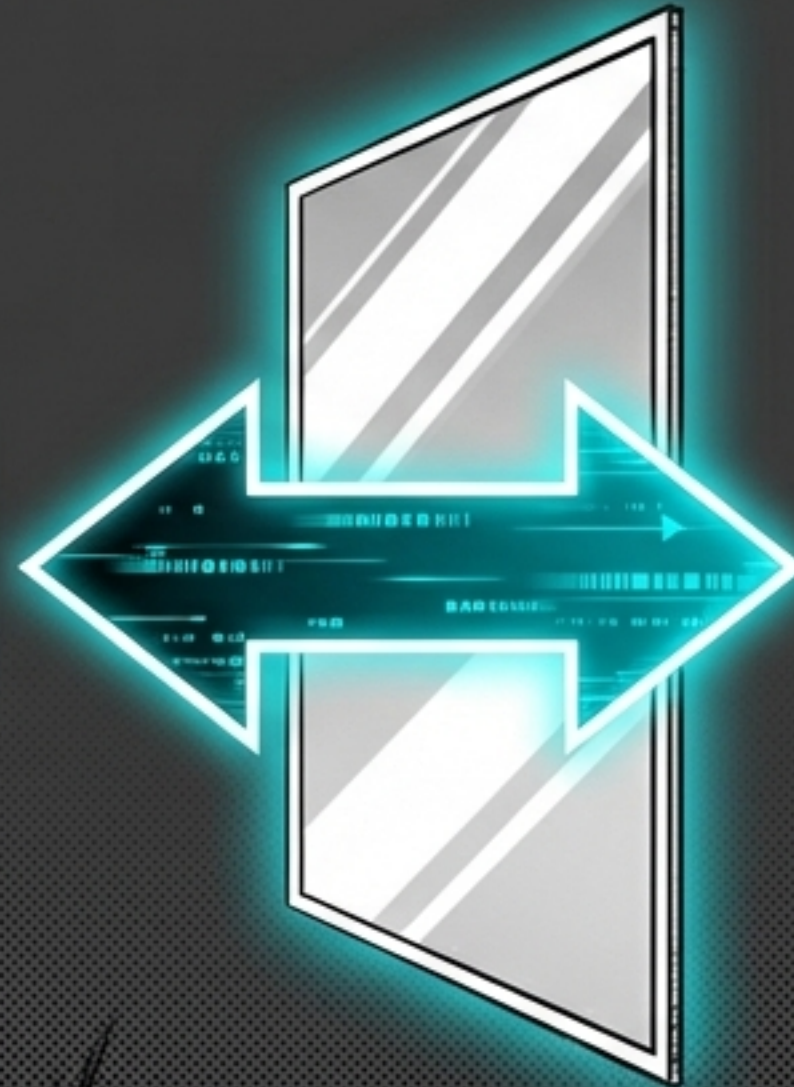


現代の経済におけるお金の大半は、紙幣や硬貨ではなく、
信用によって生まれたデジタルの存在である。

お金の正体は「信用」である。

信用がるところに
お金は生まれ、

信用



お金

信用が失われると
お金も消えていく。

銀行が評価する 「信用」の3要素

信用



返済できる
という信頼



価値を生み出せる
という期待



継続できる
という評価

これらの積み重ねが、無から有(お金)を生み出す。

信用創造は、金融だけの話ではない。
あなた自身も「銀行」である。

銀行の信用創造



企業を評価し

デジタル通貨を生み出し

経済を動かす。

人生の信用創造



「この人に任せられる」「この人ならやり遂げる」
「この人と組みたい」という評価が積み重なり

機会や資源が集まる。

人生の可能性が広がる。

「信用の連鎖」が資源を引き寄せせる

これもまた一種の信用創造である。

資源・機会が
自然と集まる

「あの人と
仕事がしたい」

信用が
積み上がる

信用が崩れる

チャンスが減る

資源が離れていく

逆に信用が崩れるとどうなるか。
お金の世界と全く同じ構造だ。

TAOISMの実践: 究極の資産



お金を増やす前に、信用を積み上げること。

信用があればお金は後からついてくる。
しかしお金があっても信用がなければ、長くは続かない。

人生という銀行で「信用」を発行する5つの行動

言動を
一致させる



約束を守る



小さなことを
丁寧に行う



継続する



誠実である



信用は一瞬では作れない。日々の行動によって、少しずつ築かれる。

気づきの鏡：あなたはどちらを選んでいるか？

目先のお金



言葉と行動は
一致しているだろうか？

小さな約束を
軽く扱っていないだろうか？

長期の信用



目先のお金を優先して、
長期の信用を削っていないだろうか？
信用は見えないが、
確実に積み上がる資産だ。

TAOISMの教え:「整える」思想

行動と結果を一致させる

信用の積み上げを整える

お金の流れを整える

その先にあるのが、
自然と価値が生まれる状態。

あなた自身もまた、信用を創り出す存在だ。

本質を見抜き、理屈を理解し、徳を磨き、共同体と共に歩む。



お金を追うのではなく、信用を積むこと。
その積み重ねが、未来の価値を生み出していく。